

施策・主な取組シート

基本方向	(6) 構想の実現に向けて	基本政策	4) 広域行政の推進	
(1) 施策				
名称	4 7 広域行政の推進			
目標	今後の人口減少・少子高齢化を見据えた持続可能な行財政運営のもと、多様化している行政需要に適切に対応するため、一部事務組合で共同処理している事務のあり方を検討するとともに、他の自治体との簡素で効率的な広域連携の推進により、市民サービスの維持や効率化をめざします。			
現状と課題	<p>国は、市町村の広域連携による事務の効率化を推進するとともに、地域において相当の規模と中核性を備える圏域において、中心都市と近隣市町村が連携したまちづくりを促進しようと考えています。</p> <p>君津地域においては、君津中央病院や広域廃棄物処理などの事業は、一部事務組合以外の枠組により広域連携が図られ、火葬場整備運営事業や広域水道事業は、新たな組織体による運営が予定されているところです。</p> <p>君津郡市広域市町村圏事務組合においては、夜間急病診療所・児童発達支援センターの管理運営等の様々な事務の共同処理を行っていますが、事務や組織の硬直化、管理経費の増加など様々な課題が顕在化しています。</p> <p>今後の人口減少・少子高齢化を踏まえ、また、市民の生活圏が日常的に拡大していく中で、公共施設の共同利用等に向けた取り組みを行うとともに、近隣市との連携したまちづくりを推進していく必要があります。</p> <p>また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、本市の取組方針に基づき、事前キャンプ誘致や国際交流の推進などの取組を進めるとともに、今後のまちづくり・人づくりに寄与するレガシー（未来へ受け継がれるもの）を創出するため、広域的な観点から市民、関係団体、国や県、近隣市等と連携して取り組む必要があります。</p>			
課題解決の方向性	<p>市民の生活圏が拡大する中、多様なニーズに適切に対応するとともに、行政サービスの拡充を図るため、行政事務の広域処理や既存施設の広域での共同利用に向けた取組を推進するとともに、都市機能の拡充や観光等の地域振興施策についても近隣市との広域連携を積極的に推進します。</p> <p>また、この成果を積み重ねることで、近隣市との合併に向けた促進が図れます。</p>			
(2) 主な取組				
No.1	名称	一部事務組合による効率的な事務処理の推進		
	担当課	企画課		
	概要	・効率的、効果的な行政運営に向け、君津郡市広域市町村圏事務組合で共同処理している事務のあり方を検討するとともに、適切な運営の推進を図るため、課題解決に向け関係機関等と協議を行います。		
No.2	名称	広域連携の推進		
	担当課	行政改革推進室・企画課		
	概要	<p>・市民サービスを安定的かつ継続的に提供するため、生活圏を踏まえた公共施設の共同利用等に向けた取り組みを推進します。</p> <p>・君津地域4市の広域的な連携や共同処理を進める中で、合併に対する各市の気運を高め、合併に向けた基礎づくりを進めます。</p> <p>・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、近隣市や関係団体と連携を図りながら、2020年東京オリンピック・パラリンピック木更津市推進協議会が中心となり、事前キャンプ誘致、国際交流の推進、スポーツ・教育・文化の向上、経済・観光振興など多方面にわたる取組を推進します。</p>		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値(H30)	目標値(H34)	設定の考え方
	君津地域4市の広域的な連携や共同処理による事務の見直し	-	3件以上	課題である事務や組織のスリム化、管理経費の削減を図るため、年1件程度とする。